

地震のデジタル教材の試験的な開発について

Tantative development of degital material for earthquake

*今井 弘二¹、村山 泰啓¹、生田 ちさと²、桜庭 望³、松原 理³、小林 佑介⁴

*Koji Imai¹, Yasuhiro Murayama¹, Chisato Ikuta², Nozomu Sakuraba³, Osamu Matsubara³, Kobayashi Yusuke⁴

1. 情報通信研究機構、2. 宇宙科学研究所、3. 宇宙教育センター、4. 株式会社ライブ・アース

1. National Institute of Information and Communications Technology, 2. Institute of Space and Astronautical Science,

3. Space Education Center, 4. LiVEARTH Inc.

地震についての教育を促進するため、我々は地震のデジタル教材を試験的にC3 (Cross-Cutting Comparisons)*に開発した。従来の説明文とイラストだけの教材に加え、柔軟に表現するチャートや対話形式の操作性によって、初学者の主体的な学習を促進しうる仕様となっている。本発表では、そのデジタル教材の機能と今後の展望について発表する。

*地球惑星科学の可視化サービス(<https://darts.isas.jaxa.jp/C3/>)

キーワード：地震、デジタル教材、能動的な学習

Keywords: earthquake, digital material, active learning